

# ストップ！川内原発再稼働 311Km リレーデモ日記

2015年5月26日

デモ11日目（あと2Km）

## デモは九電の「牙城」博多に、とうとう突入 明日は九電本店。会社としての責任を問う



▲311キロデモ隊、博多駅に出現



▲博多駅で伊方のYさん、吠える、吠える

とうとう九電の牙城＝博多の駅に、30人のデモ隊が登場。都府楼駅から歩いた佐賀勢、福岡勢の連合軍だ。九電の「庭」に踏み込んだのは感慨深い。明日はとうとう、2キロの博多市内デモの上、九電交渉団と合流するのみ。

### ●九電の社会的責任を追及する

今回、水俣の地を訪問したのはとても良かった。水俣病は「公害事件」と捉えられる。福島

も同じ公害事件だというと、不満のある方もいらっしゃるだろう。だがいずれも国策を背景に、チツソは水銀を、東電は放射能をまき散らしたのだ。

そして違いは、水俣病の患者さんたちは千日を越えるチツソ本社前テント闘争を経て、会社としての責任を認めさせた。それゆえ謝罪や一定の賠償もかちとったのだ。5月27日の九電交渉で銘記すべきは、この会社としての社会的責任の追及ではないか？

今回のリレーデモの目的は、全九州住民の意思をつなぎ、九電の再稼働の意思をくじくことだった。明日が決戦。皆で参加しよう。



▲デモや交流会を盛り上げてくれた学生たち

★27日は12:30出来町公園集会→九電本店向けデモ→2:00本店前集会→3:00交渉  
★「リレーデモ日記」は、次号で終わります

連絡先：☎090-4759-2927(岩下)